

第3期  
宗像市スポーツ推進計画(案)  
概要版

令和7年3月

宗像市

## I 計画の目的

本計画は、本計画の終期の5年後までにスポーツ施策において達成したい状況を明確に示すことにより、目指すべき目標を市民やスポーツ施策に携わる者と共有しやすくすること、また、目標達成のためにこれらの関係者と連携して取り組むことを目的とします。

## 2 スポーツとは

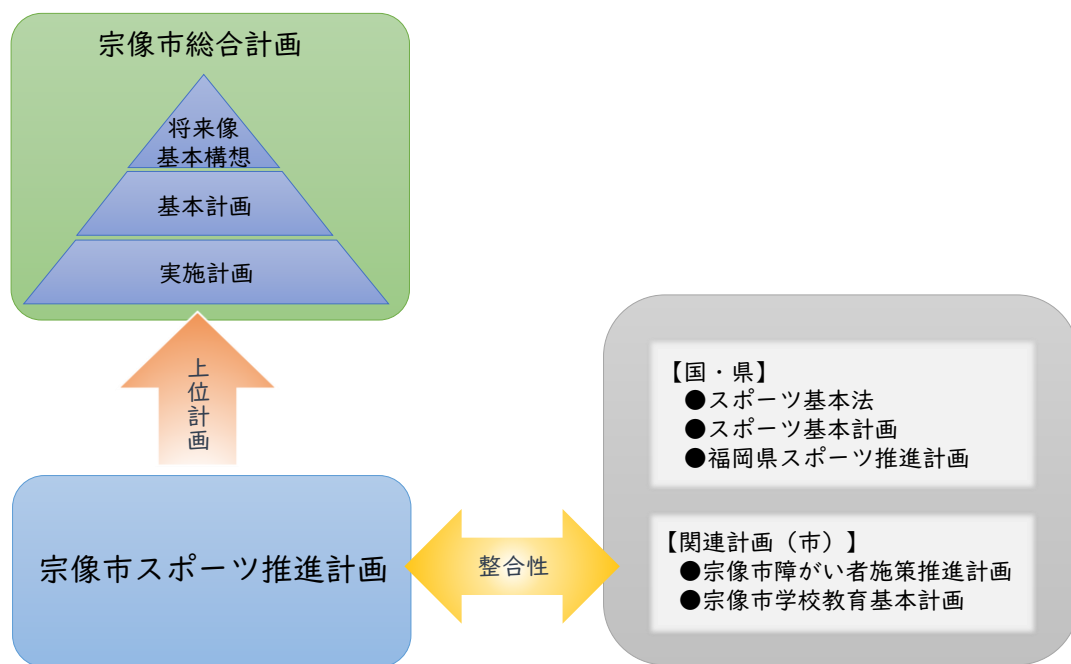
本計画では、スポーツ基本法（前文）に示されているとおり、「心身の健全な発達、健康及び体力の保持増進、先進的な充足感の獲得、自立心その他の精神の涵（かん）養等のために個人又は集団で行われる運動競技その他の身体活動」をスポーツと定義します。

なお、本計画の指標において「運動やスポーツ」等と表示しているものについては、データソースの項目の内容をそのまま表示しています。

### 3 計画の位置づけ

本計画は、スポーツ基本法第10条「地方スポーツ推進計画」の規定に基づくスポーツ推進に関する計画で、上位計画である「第3次宗像市総合計画(令和7年度～令和16年度)」(以下「総合計画」という。)のスポーツに関する施策を推進する上での個別計画として策定します。この計画は5年先の将来像を見据えた基本的な方針を示すもので、具体的な取り組みについては、「総合計画」の「実施計画(総合計画の基本計画を推進するための事業を定めるもの)」に定めます。

計画の策定にあたっては、「総合計画」のスポーツ推進に関する方向性を基本とし、「スポーツ基本法」、「福岡県スポーツ推進計画」を踏まえるとともに、本市の関係する各種計画との整合を図っています。



#### 4 計画の期間

本計画は、令和7年度（2025年度）から令和11年度（2029年度）までの5年間の計画期間とします。

## 5 基本理念

『「スポーツ」と「市民」と「宗像市」と 共に創る 笑顔輝くむなかたのまち』

スポーツは、生活習慣病の予防等身体的な健康の維持増進だけでなく、爽快感や達成感、楽しみや喜びをもたらします。さらには、人と人、地域と地域との交流も深め、人生をより豊かに、充実したものとしします。

本計画では、市民の誰もがいつまでもスポーツを楽しみ、喜びを実感し続けることで、スポーツが市民にとって、人生を豊かに彩る存在となることを目指します。

## 6 施策の体系

### 施策体系

本計画の基本理念『「スポーツ」と「市民」と「宗像市」と共に創る 笑顔輝くむなかたのまち』を踏まえて、取り組むべき6つの基本方針を以下のとおり定めました。

#### 【6つの基本方針】

##### 1. スポーツで市民の心と身体の健康づくり

アンケートの結果から市民の身体活動への関心が国の平均と比べて低いと推測されるため、無関心層へのアプローチを中心に健康づくりを推進します。

##### 2. 誰もがスポーツを楽しむことのできる環境づくり

スポーツ施設の利用状況等からスポーツを生きがいにしている市民が多いことから、引き続き市民のスポーツによる生きがいづくりを推進します。

##### 3. 子どもがスポーツを楽しめる機会の創出

アンケートの結果から、大人からスポーツを始めることのハードルが高いこと、子どもからスポーツを始めることが大切であることの見解が多いことから、中学生を中心に子どもがスポーツを楽しめる機会の創出を推進します。

##### 4. スポーツ活動を支える基盤体制の整備

第2期宗像市スポーツ推進計画の振り返りから宗像市スポーツ協会や民間組織等、スポーツ施策の関係者との更なる連携が必要であるため、これらの関係者との連携強化等の基盤づくりを推進します。

##### 5. 「伝わる」効果的な情報の発信

アンケートの結果から、スポーツ施策の取り組み内容の認知度が低く、また、スポーツに関する情報が少ないと感じている人が多いことから、市民が知りたいときに知りたい情報にたどり着けるよう、また、発信した情報が市民のもとへ届き、興味を持ってもらえるよう、「伝わる」効果的な情報の発信を推進します。

##### 6. “むなかた”の地域資源を活用したスポーツ観光等の推進

本市には、海や宿泊施設とスポーツ施設が充実したグローバルアリーナ、10年以上続く実業団女子駅伝等、貴重な地域資源があることから、これらの地域資源を持続して活用するスポーツ観光等のスポーツ活動を推進します。

施策の体系図は以下のとおりです。

基本理念

「スポーツ」と「市民」と「宗像市」と共に創る  
笑顔輝くむなかたのまち

基本方針

施策目標

スポーツで市民の心と身体の健康づくり

- 自分の健康状態に適したスポーツに取り組める (◆)
- 市民が地区ごとに自宅から歩けるウォーキングコースを知っている (◆)
- 健康意識が高まり、新たにスポーツを始める人が増えている

誰もがスポーツを楽しむことのできる環境づくり

- 誰もが気軽にスポーツに取り組める (★◆)
- スポーツの体験→練習→仲間づくりができる (★)
- スポーツを継続する人のために、その目標となる成果発表の場がある (★◆)
- 市民のニーズに合ったプログラムを提供している (★◆)
- 障がいの有無にかかわらずスポーツに親しむことができる
- スポーツの継続年数にかかわらず、スポーツを通じて楽しさや喜びを実感し続けることができる
- スポーツを始めるきっかけとしてeスポーツの普及について研究している

子どもがスポーツを楽しめる機会の創出

- 幼児期から様々なスポーツを体験できる (★◆)
- すべての中学生が取り組みたいスポーツを行うことができる (◆)
- 子どもがトップスポーツ選手と交流できる (◆)

スポーツ活動を支える基盤体制の整備

- それぞれの取り組みにおいて適した指導者がいる (★)
- 相談できる環境が整っており、市民がそれを知っている (★◆)
- 市民のスポーツできる場を確保している
- 地域スポーツの課題が明らかになり、スポーツ推進委員と連携してそれらに取り組んでいる
- スポーツ施設に関する計画に基づく施設の集約・複合化や既存施設の有効活用等を着実に実行している
- 市民が施設にアクセスしやすくなる対策を研究している
- 世代や地域を超えて交流できる場がある
- 市民が市内でスポーツ観戦をしている (トップスポーツ)
- スポーツ協会に「★」を推進する基盤体制が構築できるよう体制の整備に努める

「伝わる」効果的な情報の発信

- 市民が次のサービスを知っている (★)  
①施設で何ができるか ②施設の使い方やルール ③スポーツ用具の貸出制度
- 毎年、市広報紙でスポーツの体験→教室(練習)→仲間づくり→成果発表の場(→観戦(見学))を情報発信している
- 「◆」の情報を発信している
- 情報発信(蓄積)サイトが充実している
- 発信した情報が市民のもとへ確実に届いている
- 宗像市のイベントが市外の人にも興味を持ってもらえている

“むなかた”の地域資源を活用したスポーツ観光等の推進

- 毎年、子どもたちに海に親しむ機会を提供している (◆)
- プリンセス駅伝が継続されるよう支援を行っている (◆)
- ホストタウン交流による子どもの異文化交流ができていく (◆)
- 世代ごとのラグビーを通じた交流やラグビーの試合、観戦の提供が行われるように支援を行っている (◆)
- 市内の民間スポーツ施設等のスポーツ資源を有効に活用している



## 7 基本方針

### 【施策目標に含まれる記号（★）（◆）の意味について】

文末に（★）がついている目標の（★）印については、「基本方針4」の「施策目標④」の「スポーツ協会に「★」を推進する基盤体制が構築できるよう体制の整備に努める」の★印のことを指します。

文末に（◆）がついている目標の（◆）印については、「基本方針5」の「施策目標③」の「「◆」の情報が発信されている」の◆印のことを指します。

### 基本方針1 スポーツで市民の心と身体健康づくり

アンケートの結果から市民の身体活動への関心が国の平均と比べて低いと推測されるため、無関心層へのアプローチを中心に健康づくりを推進します。

#### 施策目標① 自分の健康状態に適したスポーツに取り組める（◆）

目標	指標	データソース	目標値	現状値
スポーツを行っている者の増加	「成人の週1回30分以上の運動やスポーツを行っている者」の割合	市民アンケート	50.0%	45.0%
	「成人の週1回30分以上の運動やスポーツを行っている者」の割合	5年後の文化スポーツ課アンケート	50.0%	45.7%
	「1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している人」の割合	法定報告	57.0%	52.1%

#### 施策目標② 市民が地区ごとに自宅から歩けるウォーキングコースを知っている（◆）

目標	指標	データソース	目標値	現状値
ウォーキングコースを知っている者の増加	ウォーキングコースを知っている者の割合	5年後の文化スポーツ課アンケート	推進地区で 20.0%	なし

施策目標③ 健康意識が高まり、新たにスポーツを始める人が増えている

目標	指標	データソース	目標値	現状値
(再掲) スポーツを行っている者の増加	「成人の週1回30分以上の運動やスポーツを行っている者」の割合	市民アンケート	50.0%	45.0%
	「成人の週1回30分以上の運動やスポーツを行っている者」の割合	5年後の文化スポーツ課アンケート	50.0%	45.7%
	「1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している人」の割合	法定報告	57.0%	52.1%
スポーツを通じた健康づくりに関する相談支援件数の増加	スポーツを通じた健康づくりに関する相談支援件数	実績	100件/年	なし

基本方針2 誰もがスポーツを楽しむことのできる環境づくり

スポーツ施設の利用状況等からスポーツを生きがいに行っている市民が多いことから、引き続き市民のスポーツによる生きがいづくりを推進します。

施策目標① 誰もが気軽にスポーツに取り組める(★◆)

目標	指標	データソース	目標値	現状値
(再掲) スポーツを行っている者の増加	「成人の週1回30分以上の運動やスポーツを行っている者」の割合	市民アンケート	50.0%	45.0%
	「成人の週1回30分以上の運動やスポーツを行っている者」の割合	5年後の文化スポーツ課アンケート	50.0%	45.7%
	「1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施している人」の割合	法定報告	57.0%	52.1%
スポーツを行っていない者の減少	「運動やスポーツを行っていない者」の割合	5年後の文化スポーツ課アンケート	35.0%	37.4%

施策目標② スポーツの体験→練習→仲間づくりができる (★)

目標	指標	データソース	目標値	現状値
体験できる教室の設置	体験できる教室の数	実績	5種目	なし
スキルアップできる教室の設置	スキルアップできる教室の数	実績	5種目	なし
共通の目的を持った者が集って競い合う教室の設置	共通の目的を持った者が集って競い合う教室の数	実績	5種目	なし
団体加入率の増加	団体加入率	5年後の文化スポーツ課アンケート	16.0%	15.0%

施策目標③ スポーツを継続する人のために、その目標となる成果発表の場がある (★◆)

目標	指標	データソース	目標値	現状値
成果発表の場の設置	成果発表ができる種目の数	実績	19種目	なし

施策目標④ 市民のニーズに合ったプログラムを提供している (★◆)

目標	指標	データソース	目標値	現状値
アンケートでニーズの多いプログラムの提供	プログラムの種目の数	実績	3種目	なし

施策目標⑤ 障がいの有無にかかわらずスポーツに親しむことができる

目標	指標	データソース	目標値	現状値
スポーツや文化芸術活動等への参加率の増加	スポーツや文化芸術活動等の参加率	実績	26.0%	22.5%

施策目標⑥ スポーツの継続年数にかかわらず、スポーツを通じて楽しさや喜びを実感し続けることができる

目標	指標	データソース	目標値	現状値
スキルや目的に合った教室の設置	スキル等に合わせて選ぶことができる教室の数	実績	4教室	なし
上記教室の指導者の育成や確保	上記教室に携わる指導者の人数	実績	4人	なし

施策目標⑦ スポーツを始めるきっかけとしてeスポーツの普及について研究している

目標	指標	データソース	目標値	現状値
-	-	-	-	-

### 基本方針3 子どもがスポーツを楽しめる機会の創出

アンケートの結果から、大人からスポーツを始めることのハードルが高いこと、子どもからスポーツを始めることが大切であることの見解が多いことから、中学生を中心に子どもがスポーツを楽しめる機会の創出を推進します。

施策目標① 幼児期から様々なスポーツを体験できる (★◆)

目標	指標	データソース	目標値	現状値
幼児対象の体験教室の増加	体験できる種目の数	実績	2種目	なし
スポーツが好きな小学5年生の増加	「運動が好きな小学5年生」の割合	学校アンケート (全国体カテスト)	66.0%	61.0%

施策目標② すべての中学生が取り組みたいスポーツを行うことができる (◆)

目標	指標	データソース	目標値	現状値
中学生対象の様々な教室の設置	種目の数	実績	10種目	10種目
中学生対象の学校以外の場での教室の設置	種目の数	実績	3種目	3種目

スポーツが好きな中学2年生の増加	「運動が好きな中学2年生」の割合	学校アンケート (全国体カテスト)	50.0%	44.1%
------------------	------------------	----------------------	-------	-------

施策目標③ 子どもがトップスポーツ選手と交流できる (◆)

目標	指標	データソース	目標値	現状値
トップスポーツ選手との交流事業の実施	交流事業の回数	実績	2回/年	年2回

基本方針4 スポーツ活動を支える基盤体制の整備

第2期宗像市スポーツ推進計画の振り返りから宗像市スポーツ協会や民間組織等、スポーツ施策の関係者との更なる連携が必要であるため、これらの関係者との連携強化等の基盤づくりを推進します。

施策目標① それぞれの取り組みにおいて適した指導者がいる (★)

目標	指標	データソース	目標値	現状値
(再掲)上記教室の指導者の育成や確保	上記教室に携わる指導者の人数	実績	4人	なし

施策目標② 相談できる環境が整っており、市民がそれを知っている (★◆)

目標	指標	データソース	目標値	現状値
(再掲)スポーツを通じた健康づくりに関する相談支援件数の増加	スポーツを通じた健康づくりに関する相談支援件数	実績	100件/年	なし
上記の支援体制の市民の認知	知っている市民の割合	5年後の文化スポーツ課アンケート	アクアドーム 76.0% スポーツ協会 30.0% 相談支援体制 30.0%	アクアドーム 74.9% スポーツ協会 16.0% サポートセンター 6.3%

施策目標③ 市民のスポーツできる場を確保している

目標	指標	データソース	目標値	現状値
種目数の維持	種目数	実績	19 種目	なし
面数の維持	面数	実績	屋内施設 バスケット 40 面 温水プール 25m×7 コース 屋外施設 野球場 5 面 テニスコート 11 面 弓道場	屋内施設 バスケット 40 面 温水プール 25m×7 コース 屋外施設 野球場 5 面 テニスコート 11 面 弓道場
稼働率の維持	稼働率	実績	屋内施設 93.0% 屋外施設 50.0%	屋内施設 (3 体育館): 91.4% 屋外施設 (運動広場): 44.3%

施策目標④ 地域スポーツの課題が明らかになり、スポーツ推進委員と連携してそれらに取り組んでいる

目標	指標	データソース	目標値	現状値
スポーツ推進委員の支援体制の維持	支援回数	実績	20 回/年	20 回/年
スポーツ推進委員との連携による地域課題解決事業の推進	委員の延べ参加人数	実績	484 人/年	484 人/年

施策目標⑤ スポーツ施設に関する計画に基づく施設の集約・複合化や既存施設の有効活用等を着実に実行している

目標	指標	データソース	目標値	現状値
-	-	-	-	-

施策目標⑥ 市民が施設にアクセスしやすくなる対策を研究している

目標	指標	データソース	目標値	現状値
-	-	-	-	-

施策目標⑦ 世代や地域を超えて交流できる場がある

目標	指標	データソース	目標値	現状値
南の郷クラブの 会員数の増加	南の郷クラブの会員数	実績	154人	124人

施策目標⑧ 市民が市内でスポーツ観戦（トップスポーツ）をしている

目標	指標	データソース	目標値	現状値
市内観戦者数の 増加	「市内で観戦したことがあ る者」の割合	5年後の文化ス ポーツ課アンケ ート	10.0%	6.0%

施策目標⑨ スポーツ協会に「★」を推進する基盤体制が構築できるよう体制の整備に努める

目標	指標	データソース	目標値	現状値
-	-	-	-	-

## 基本方針5 「伝わる」効果的な情報の発信

アンケートの結果から、スポーツ施策の取り組み内容の認知度が低く、また、スポーツに関する情報が少ないと感じている人が多いことから、市民が知りたいときに知りたい情報にたどり着けるよう、また、発信した情報が市民のもとへ届き、興味を持ってもらえるよう「伝わる」効果的な情報の発信を推進します。

施策目標① 市民が次のサービスを知っている ①施設で何ができるか ②施設の使い方やルール ③スポーツ用具の貸出制度（★）

目標	指標	データソース	目標値	現状値
認知度の増加	認知度	5年後の文化ス ポーツ課アンケ ート	①60.0% ②60.0% ③15.0%	①なし ②なし ③13.7%

施策目標② 毎年、市広報紙でスポーツの体験→教室(練習)→仲間づくり→成果発表の場(→観戦(見学))を情報発信している

目標	指標	データソース	目標値	現状値
情報発信の定着	市広報紙への掲載号数	実績	1回/年	なし

施策目標③ 「◆」の情報を発信している

目標	指標	データソース	目標値	現状値
情報発信の定着	市広報紙への掲載号数	実績	1回/年	なし

施策目標④ 情報発信（蓄積）サイトが充実している

目標	指標	データソース	目標値	現状値
サイト認知度の増加	認知度	5年後の文化スポーツ課アンケート	25.0%	なし

施策目標⑤ 発信した情報が市民のもとへ確実に届いている

目標	指標	データソース	目標値	現状値
（再掲）サイト認知度の増加	認知度	5年後の文化スポーツ課アンケート	25.0%	なし

施策目標⑥ 宗像市のイベントが市外の人にも興味を持ってもらっている

目標	指標	データソース	目標値	現状値
同一イベントの市外視聴率の増加	市外視聴率（プリンセス駅伝）	実績	6.3%	5.8%

基本方針6 “おなかた”の地域資源を活用したスポーツ観光等の推進

本市には、海や宿泊施設とスポーツ施設が充実したグローバルアリーナ、10年以上続く実業団女子駅伝等、貴重な地域資源があることから、これらの地域資源を持続して活用するスポーツ観光等のスポーツ活動を推進します。

施策目標① 毎年、子どもたちに海に親しむ機会を提供している（◆）

目標	指標	データソース	目標値	現状値
維持	提供件数	実績	25 コマ/年	25 コマ/年



施策目標② プリンセス駅伝が継続されるよう支援を行っている（◆）

目標	指標	データソース	目標値	現状値
持続	実績	実績	5年継続	10年継続

施策目標③ ホストタウン交流による子どもの異文化交流ができてきている（◆）

目標	指標	データソース	目標値	現状値
持続	交流件数	実績	5件/年	9件/年

施策目標④ 世代ごとのラグビーを通じた交流やラグビーの試合、観戦の提供が行われるように支援を行っている（◆）

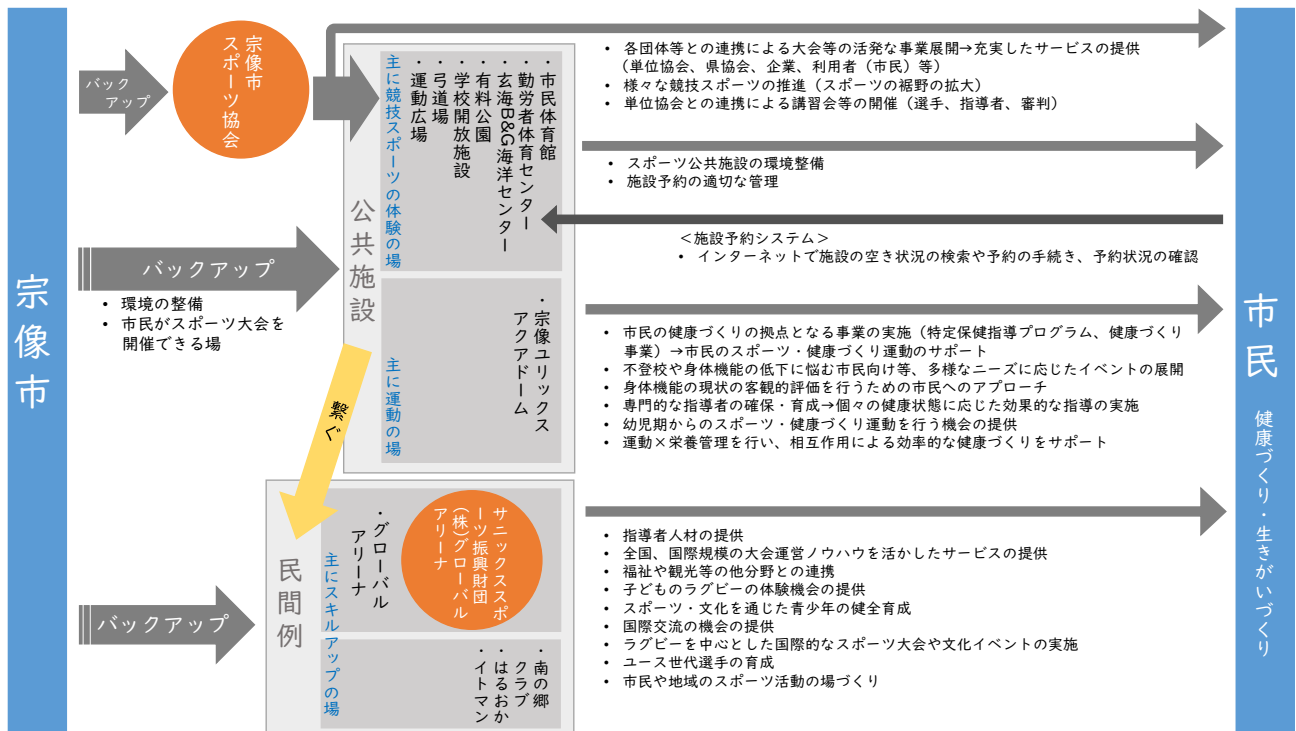
目標	指標	データソース	目標値	現状値
持続	来場者数	実績	4,000人/日（休日）	なし

施策目標⑤ 市内の民間スポーツ施設等のスポーツ資源を有効に活用している

目標	指標	データソース	目標値	現状値
活用数の増加	活用数	実績	6回/年	なし

## 8 推進体制

本計画の実現に向けては、行政だけでなく、市民、スポーツ関係団体、民間組織等との協働が必要不可欠であります。それぞれの役割を認識し、各主体が連携を図りながら、効果的に本計画を推進していくため、各主体の役割を次のとおり整理しました。



## 9 進捗管理

本計画の進捗管理については、基本方針ごとの指標をもとに、毎年度、達成状況の把握と評価を行い、次年度以降の取り組みに繋がります。また、評価結果については、「宗像市スポーツ推進審議会」に諮り、必要に応じて取り組みの見直しや改善、重点化を検討する等、市民ニーズや宗像市を取り巻く社会情勢等の変化にも柔軟に対応しつつ、計画を進めます。